平成28年４月25日

各　　位

会社名　　株式会社ヨンドシーホールディングス
代表者　　代表取締役社長　　鈴木　秀典
（コード番号　８００８　東証第一部）
問合せ先　取締役執行役員財務担当　　西村　政彦
（ＴＥＬ．０３－５７１９－３４２９）

（訂正）「平成26年２月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

当社は、平成25年７月１日に開示いたしました「平成26年２月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成28年４月25日付「過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以　　上

（訂正後）

F&A AQUA holdings,inc.

平成26年２月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年７月１日

上場会社名　株式会社Ｆ＆Ａアクアホールディングス　上場取引所　東
コード番号　8008　ＵＲＬ　http://www.fa-aqua.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）鈴木　秀典
問合せ先責任者　（役職名）取締役業務部長　（氏名）西村　政彦　ＴＥＬ　03-5719-3429
四半期報告書提出予定日　平成25年７月12日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年２月期第１四半期の連結業績（平成25年３月１日～平成25年５月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年２月期第１四半期	11,618	2.0	1,091	△2.3	1,280	△5.5	820	24.4
25年２月期第１四半期	11,386	7.9	1,117	83.9	1,355	123.0	659	165.5

（注）包括利益　26年２月期第１四半期　1,103百万円（151.0%）　25年２月期第１四半期　439百万円（77.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年２月期第１四半期	30.08	30.01
25年２月期第１四半期	24.04	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年２月期第１四半期	53,801	41,576	77.3	1,521.91
25年２月期	52,903	40,714	76.9	1,494.90

（参考）自己資本　26年２月期第１四半期　41,564百万円　25年２月期　40,693百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年２月期	－	10.50	－	11.50	22.00
26年２月期	－				
26年２月期（予想）		12.50	－	12.50	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年２月期の連結業績予想（平成25年３月１日～平成26年２月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	23,000	1.7	1,900	△3.2	2,250	△2.3	1,200	13.9	44.00
通期	50,000	3.7	4,750	10.7	5,400	10.5	3,050	9.4	111.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　有

④　修正再表示　：　無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細につきましては、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年２月期１Ｑ	29,331,356株	25年２月期	29,331,356株
②　期末自己株式数	26年２月期１Ｑ	2,026,933株	25年２月期	2,115,615株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年２月期１Ｑ	27,267,995株	25年２月期１Ｑ	27,425,977株

（注）自己株式数については、当四半期連結会計期間末にＦ＆Ａアクアホールディングス従業員持株会信託口が所有する当社株式206,300株を含めて記載しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策、金融政策への期待からくる円高の是正や株価の上昇等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州経済の低迷や新興国の成長鈍化等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

流通業界におきましては、資産効果による高額品の売れ行き好調等、一部で明るい兆しもありましたが、円安による資源高騰や改善の見られない所得環境等、依然として厳しい状態で推移いたしました。

このような状況のなか、第３次中期経営計画２年目となる2013年度において、当社グループは信頼性の高い企業グループの構築に向けＣＳＲ経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第１四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益116億18百万円（前年同期比2.0％増）、営業利益10億91百万円（前年同期比2.3％減）、経常利益12億80百万円（前年同期比5.5％減）、四半期純利益８億20百万円（前年同期比24.4％増）となりました。

なお、第１四半期連結累計期間としては、四半期純利益は過去最高を更新いたしました。

（注）営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ）

エフ・ディ・シィ・プロダクツグループにおきましては、主力の「４℃」（ヨンドシィ）ジュエリーにおけるファッションジュエリーの健闘や、「４℃BRIDAL」（ヨンドシィブライダル）、「canal４℃」（カナルヨンドシィ）の積極的な出店拡大により、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は54億80百万円（前年同期比6.1％増）、営業利益は８億44百万円（前年同期比2.0％増）となりました。

（アスティグループ）

アスティグループにおきましては、アパレルメーカー事業において企画提案力を強化し営業活動に取り組みましたが、円安による原価上昇の影響や子会社の事業縮小等により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は27億17百万円（前年同期比7.1％減）、営業利益は２億36百万円（前年同期比20.6％減）となりました。

（三鈴）

㈱三鈴におきましては、積極的な販促活動に取り組んだことや、商品面における単品の強化、新店の好調等により売上高は前年同期を上回りましたが、経費の増加により営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は15億87百万円（前年同期比1.6％増）、営業利益は51百万円（前年同期比34.4％減）となりました。

（アージュ）

㈱アージュにおきましては、主力のデイリーファッション事業「パレット」の既存店が好調に推移したことにより売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は18億33百万円（前年同期比5.9％増）、営業利益は11百万円（前年同期比13.9％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、受取手形及び売掛金が12億20百万円、商品及び製品が６億９百万円増加したものの、有価証券が12億40百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して８億98百万円増加し538億１百万円となりました。負債は主に、支払手形及び買掛金が６億94百万円増加したものの、未払法人税等が５億48百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して36百万円増加し、122億25百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して８億61百万円増加し415億76百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年４月15日に公表した連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期会計期間より、平成25年３月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第１四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	521,769	688,854
受取手形及び売掛金	3,149,372	4,370,205
有価証券	1,590,000	350,000
商品及び製品	5,842,888	6,452,017
仕掛品	447,256	278,585
原材料及び貯蔵品	464,404	503,378
その他	979,526	908,514
貸倒引当金	△216	△7,206
流動資産合計	12,995,001	13,544,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,389,917	5,468,089
土地	5,617,629	5,617,629
その他（純額）	678,445	708,200
有形固定資産合計	11,685,992	11,793,920
無形固定資産		
のれん	6,726,954	6,590,758
その他	624,005	621,943
無形固定資産合計	7,350,959	7,212,702
投資その他の資産		
投資有価証券	14,411,110	14,874,234
前払年金費用	1,998,224	2,018,549
その他	5,045,991	4,941,933
貸倒引当金	△584,093	△583,792
投資その他の資産合計	20,871,232	21,250,925
固定資産合計	39,908,185	40,257,548
資産合計	52,903,186	53,801,898

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,810,018	4,504,555
未払法人税等	855,113	306,715
賞与引当金	553,077	363,769
役員賞与引当金	59,450	15,946
その他	2,895,275	3,071,328
流動負債合計	8,172,934	8,262,315
固定負債		
長期借入金	243,160	243,160
退職給付引当金	540,621	540,046
役員退職慰労引当金	380,602	300,692
資産除去債務	845,241	884,051
その他	2,006,268	1,995,520
固定負債合計	4,015,894	3,963,470
負債合計	12,188,829	12,225,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,300,303	18,313,414
利益剰余金	21,505,486	21,999,712
自己株式	△1,677,107	△1,597,160
株主資本合計	40,615,203	41,202,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	352,468	617,065
繰延ヘッジ損益	16,070	12,525
土地再評価差額金	△264,512	△264,512
為替換算調整勘定	△25,239	△3,200
その他の包括利益累計額合計	78,787	361,878
新株予約権	19,195	10,570
少数株主持分	1,171	1,175
純資産合計	40,714,357	41,576,111
負債純資産合計	52,903,186	53,801,898

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
売上高	11,140,755	11,403,997
売上原価	5,067,596	5,234,507
売上総利益	6,073,158	6,169,489
その他の営業収入	245,397	214,594
営業総利益	6,318,556	6,384,083
販売費及び一般管理費	5,200,662	5,292,214
営業利益	1,117,894	1,091,869
営業外収益		
受取利息	504	2,116
受取配当金	10,090	10,197
持分法による投資利益	197,830	141,320
投資不動産賃貸料	21,677	22,057
為替差益	6,650	3,492
その他	14,418	14,624
営業外収益合計	251,171	193,809
営業外費用		
支払利息	3,702	139
保険解約損	3,300	1,914
投資不動産減価償却費	1,564	1,542
その他	4,958	1,546
営業外費用合計	13,525	5,143
経常利益	1,355,540	1,280,535
特別損失		
固定資産除却損	3,891	－
投資有価証券評価損	212,520	－
減損損失	16,728	10,174
ゴルフ会員権評価損	20,804	－
特別損失合計	253,945	10,174
税金等調整前四半期純利益	1,101,594	1,270,360
法人税、住民税及び事業税	294,348	255,089
法人税等調整額	147,740	195,116
法人税等合計	442,089	450,206
少数株主損益調整前四半期純利益	659,505	820,154
少数株主利益	95	3
四半期純利益	659,409	820,150

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	659,505	820,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△141,719	237,923
繰延ヘッジ損益	△18,647	△3,544
為替換算調整勘定	5,948	22,039
持分法適用会社に対する持分相当額	△65,538	26,668
その他の包括利益合計	△219,957	283,087
四半期包括利益	439,547	1,103,241
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,452	1,103,237
少数株主に係る四半期包括利益	95	3

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年３月１日　至　平成24年５月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ	アスティグループ	三鈴	アージュ	合計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	5,167,457	2,925,165	1,562,742	1,730,787	11,386,153	－	11,386,153
セグメント間の内部営業収益又は振替高	9,779	371,359	12,709	42,458	436,306	△436,306	－
計	5,177,236	3,296,524	1,575,451	1,773,246	11,822,459	△436,306	11,386,153
セグメント利益	827,561	297,367	79,195	10,139	1,214,263	△96,368	1,117,894

（注）１　セグメント利益の調整額△96,368千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はございません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年３月１日　至　平成25年５月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ	アスティグループ	三鈴	アージュ	合計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	5,480,502	2,717,287	1,587,571	1,833,230	11,618,591	－	11,618,591
セグメント間の内部営業収益又は振替高	9,327	357,543	8,093	49,574	424,540	△424,540	－
計	5,489,830	3,074,831	1,595,665	1,882,805	12,043,132	△424,540	11,618,591
セグメント利益	844,093	236,121	51,944	11,543	1,143,703	△51,833	1,091,869

（注）１　セグメント利益の調整額△51,833千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はございません。

（訂正前）

平成26年２月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年７月１日

上場会社名　株式会社Ｆ＆Ａアクアホールディングス　上場取引所　東
コード番号　8008　ＵＲＬ　http://www.fa-aqua.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）鈴木　秀典
問合せ先責任者　（役職名）取締役業務部長　（氏名）西村　政彦　ＴＥＬ　03-5719-3429
四半期報告書提出予定日　平成25年７月12日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年２月期第１四半期の連結業績（平成25年３月１日～平成25年５月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年２月期第１四半期	11,618	2.0	1,091	△2.3	1,288	△5.5	827	24.0
25年２月期第１四半期	11,386	7.9	1,117	83.9	1,363	136.1	667	624.2

（注）包括利益　26年２月期第１四半期　1,110百万円（148.3%）　25年２月期第１四半期　447百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年２月期第１四半期	30.34	30.28
25年２月期第１四半期	24.32	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年２月期第１四半期	54,201	41,975	77.4	1,536.55
25年２月期	53,295	41,106	77.1	1,509.31

（参考）自己資本　26年２月期第１四半期　41,964百万円　25年２月期　41,086百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年２月期	－	10.50	－	11.50	22.00
26年２月期	－				
26年２月期（予想）		12.50	－	12.50	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年２月期の連結業績予想（平成25年３月１日～平成26年２月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	23,000	1.7	1,900	△3.2	2,250	△2.0	1,200	14.5	44.00
通期	50,000	3.7	4,750	10.7	5,400	10.6	3,050	9.5	111.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　有

④　修正再表示　：　無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細につきましては、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年２月期１Ｑ	29,331,356株	25年２月期	29,331,356株
②　期末自己株式数	26年２月期１Ｑ	2,020,768株	25年２月期	2,109,450株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年２月期１Ｑ	27,274,160株	25年２月期１Ｑ	27,432,142株

（注）自己株式数については、当四半期連結会計期間末にＦ＆Ａアクアホールディングス従業員持株会信託口が所有する当社株式206,300株を含めて記載しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策、金融政策への期待からくる円高の是正や株価の上昇等を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州経済の低迷や新興国の成長鈍化等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

流通業界におきましては、資産効果による高額品の売れ行き好調等、一部で明るい兆しもありましたが、円安による資源高騰や改善の見られない所得環境等、依然として厳しい状態で推移いたしました。

このような状況のなか、第３次中期経営計画２年目となる2013年度において、当社グループは信頼性の高い企業グループの構築に向けＣＳＲ経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第１四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益116億18百万円（前年同期比2.0％増）、営業利益10億91百万円（前年同期比2.3％減）、経常利益12億88百万円（前年同期比5.5％減）、四半期純利益８億27百万円（前年同期比24.0％増）となりました。

なお、第１四半期連結累計期間としては、四半期純利益は過去最高を更新いたしました。

（注）営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ）

エフ・ディ・シィ・プロダクツグループにおきましては、主力の「４℃」（ヨンドシィ）ジュエリーにおけるファッションジュエリーの健闘や、「４℃BRIDAL」（ヨンドシィブライダル）、「canal４℃」（カナルヨンドシィ）の積極的な出店拡大により、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は54億80百万円（前年同期比6.1％増）、営業利益は８億44百万円（前年同期比2.0％増）となりました。

（アスティグループ）

アスティグループにおきましては、アパレルメーカー事業において企画提案力を強化し営業活動に取り組みましたが、円安による原価上昇の影響や子会社の事業縮小等により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は27億17百万円（前年同期比7.1％減）、営業利益は２億36百万円（前年同期比20.6％減）となりました。

（三鈴）

㈱三鈴におきましては、積極的な販促活動に取り組んだことや、商品面における単品の強化、新店の好調等により売上高は前年同期を上回りましたが、経費の増加により営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は15億87百万円（前年同期比1.6％増）、営業利益は51百万円（前年同期比34.4％減）となりました。

（アージュ）

㈱アージュにおきましては、主力のデイリーファッション事業「パレット」の既存店が好調に推移したことにより売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は18億33百万円（前年同期比5.9％増）、営業利益は11百万円（前年同期比13.9％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、受取手形及び売掛金が12億20百万円、商品及び製品が６億９百万円増加したものの、有価証券が12億40百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して９億６百万円増加し542億１百万円となりました。負債は主に、支払手形及び買掛金が６億94百万円増加したものの、未払法人税等が５億48百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して36百万円増加し、122億25百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して８億69百万円増加し419億75百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年４月15日に公表した連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期会計期間より、平成25年３月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第１四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	521,769	688,854
受取手形及び売掛金	3,149,372	4,370,205
有価証券	1,590,000	350,000
商品及び製品	5,842,888	6,452,017
仕掛品	447,256	278,585
原材料及び貯蔵品	464,404	503,378
その他	979,526	908,514
貸倒引当金	△216	△7,206
流動資産合計	12,995,001	13,544,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,389,917	5,468,089
土地	5,617,629	5,617,629
その他（純額）	678,445	708,200
有形固定資産合計	11,685,992	11,793,920
無形固定資産		
のれん	6,726,954	6,590,758
その他	624,005	621,943
無形固定資産合計	7,350,959	7,212,702
投資その他の資産		
投資有価証券	14,803,392	15,273,985
前払年金費用	1,998,224	2,018,549
その他	5,045,991	4,941,933
貸倒引当金	△584,093	△583,792
投資その他の資産合計	21,263,515	21,650,676
固定資産合計	40,300,467	40,657,299
資産合計	53,295,468	54,201,648

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,810,018	4,504,555
未払法人税等	855,113	306,715
賞与引当金	553,077	363,769
役員賞与引当金	59,450	15,946
その他	2,895,275	3,071,328
流動負債合計	8,172,934	8,262,315
固定負債		
長期借入金	243,160	243,160
退職給付引当金	540,621	540,046
役員退職慰労引当金	380,602	300,692
資産除去債務	845,241	884,051
その他	2,006,268	1,995,520
固定負債合計	4,015,894	3,963,470
負債合計	12,188,829	12,225,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,300,303	18,313,414
利益剰余金	21,891,593	22,393,289
自己株式	△1,670,933	△1,590,986
株主資本合計	41,007,484	41,602,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	352,470	617,065
繰延ヘッジ損益	16,070	12,525
土地再評価差額金	△264,512	△264,512
為替換算調整勘定	△25,239	△3,200
その他の包括利益累計額合計	78,789	361,878
新株予約権	19,195	10,570
少数株主持分	1,171	1,175
純資産合計	41,106,639	41,975,862
負債純資産合計	53,295,468	54,201,648

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
売上高	11,140,755	11,403,997
売上原価	5,067,596	5,234,507
売上総利益	6,073,158	6,169,489
その他の営業収入	245,397	214,594
営業総利益	6,318,556	6,384,083
販売費及び一般管理費	5,200,662	5,292,214
営業利益	1,117,894	1,091,869
営業外収益		
受取利息	504	2,116
受取配当金	10,090	10,197
持分法による投資利益	205,582	148,791
投資不動産賃貸料	21,677	22,057
為替差益	6,650	3,492
その他	14,418	14,624
営業外収益合計	258,923	201,279
営業外費用		
支払利息	3,702	139
保険解約損	3,300	1,914
投資不動産減価償却費	1,564	1,542
その他	4,958	1,546
営業外費用合計	13,525	5,143
経常利益	1,363,292	1,288,006
特別損失		
固定資産除却損	3,891	－
投資有価証券評価損	212,520	－
減損損失	16,728	10,174
ゴルフ会員権評価損	20,804	－
特別損失合計	253,945	10,174
税金等調整前四半期純利益	1,109,346	1,277,831
法人税、住民税及び事業税	294,348	255,089
法人税等調整額	147,740	195,116
法人税等合計	442,089	450,206
少数株主損益調整前四半期純利益	667,257	827,624
少数株主利益	95	3
四半期純利益	667,161	827,620

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	667,257	827,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△141,719	237,923
繰延ヘッジ損益	△18,647	△3,544
為替換算調整勘定	5,948	22,039
持分法適用会社に対する持分相当額	△65,544	26,670
その他の包括利益合計	△219,963	283,089
四半期包括利益	447,294	1,110,714
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	447,198	1,110,710
少数株主に係る四半期包括利益	95	3

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年３月１日　至　平成24年５月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ	アスティグループ	三鈴	アージュ	合計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	5,167,457	2,925,165	1,562,742	1,730,787	11,386,153	－	11,386,153
セグメント間の内部営業収益又は振替高	9,779	371,359	12,709	42,458	436,306	△436,306	－
計	5,177,236	3,296,524	1,575,451	1,773,246	11,822,459	△436,306	11,386,153
セグメント利益	827,561	297,367	79,195	10,139	1,214,263	△96,368	1,117,894

（注）１　セグメント利益の調整額△96,368千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はございません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年３月１日　至　平成25年５月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ	アスティグループ	三鈴	アージュ	合計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	5,480,502	2,717,287	1,587,571	1,833,230	11,618,591	－	11,618,591
セグメント間の内部営業収益又は振替高	9,327	357,543	8,093	49,574	424,540	△424,540	－
計	5,489,830	3,074,831	1,595,665	1,882,805	12,043,132	△424,540	11,618,591
セグメント利益	844,093	236,121	51,944	11,543	1,143,703	△51,833	1,091,869

（注）１　セグメント利益の調整額△51,833千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はございません。